

講師：大阪音楽大学講師 北見 真智子氏 講談師 玉田 玉秀齋氏

教室：茨木市福祉文化会館

時間：9時45分～11時45分 全10回

				午前（9：45～11：45）		午後	
回	月	日	曜	学習テーマ	講師	概要	
1 学 期	1	4	13	水	概観・日本伝統芸能と出会う (全体の導入として、日本における古典芸能の全体像を解説します。毎回、映像も交えて講義します。)	北見	オリエンテーション
	2	5	11	水	仏教・琵琶の音楽（僧侶の声楽と琵琶伴奏の平家物語） (仏教伝来に関連した音楽。僧侶が唱える声楽・声明と、「平家物語」を琵琶の伴奏で語る平曲についてご紹介します。)	北見	
	3	6	8	水	能（1） 基礎を学ぶ (無形文化遺産。成立600年を超える背景には、様々なエピソードがあり、その歴史を紐解きます。動きがあり解りやすい能もあります。)	北見	
	4	7	13	水	能（2） 名作探訪 (能を楽しむためのポイントを、作品を取り上げながら具体的に解説します。映像による鑑賞も行い、理解を深めます。)	北見	
		8		夏休み			
2 学 期	5	9	7	水	狂言 中世の笑い (日本最古の喜劇。人々の日常を題材にした「笑い」が大きな特徴です。作品を鑑賞しながら見どころを解説します。)	北見	
	6	10	5	水	○見学会・能楽堂で学び、体感する (公演で使用される能楽堂に足を運び、舞台や楽屋などを見学、また実際にステージに上がってその感触を様々な体験します。)	—	
	7	11	9	水	文楽（人形浄瑠璃） (太夫の語りと三味線、そして人形が一体となった舞台は魅力にあふれています。大阪ブランドの芸能を学びます。)	北見	
	8	12	7	水	歌舞伎（400年にわたる歌舞伎の変遷） (市川団十郎、坂田藤十郎でおなじみの歌舞伎。様々な改革で今も親しまれていますが、400年あまりにわたる歌舞伎の変遷をご紹介します。)	北見	
3 学 期	9	1	11	水	講談を知る（【修羅場読み】も体験） (講談とはなにかを学び、講談の基本的語り方【修羅場読み】を体験しましょう。簡単な自己紹介講談の創作、実演にも挑戦します。)	玉秀齋	
	10	2	8	水	地方に伝わる芸能 (日本各地には、地域の人々によって伝えられている芸能が数々あります。それらを映像を交えて解説します。)	北見	

【注】 カリキュラムは変更する場合があります